

注目ポイント！

歴史的な景観の保全、ドラマのロケ等を通して全国的に有名な観光地へ。行政、住民等が協働してホスピタリティあふれる観光地づくりを推進。

日南市の観光入込客数が約87万人から約107万人に！  
(平成6年) (平成17年)

コラム

飫肥は住民自らが城復元や景観保全へ取り組んでおり、各地に多くの撮影スポットがある。こうしたことから、連続テレビ小説「わかば」の舞台地に選ばれ、放送をきっかけにさらに多くの観光客で賑わうようになった。

これにあわせ地域住民やボランティアによる「もてなしの心」を兼ね備えたイベント等の活動が活発化しており、これらの活動を通じて、観光客を心からお迎えする先進的な町として広く知られることになった。



飫肥城大手門

これまでの経緯

- 平成 9年(1997) 大正時代に建てられた歴史的価値の高い「赤レンガ倉庫」を残したい、観光客に見てもらいたいという思いから、市民有志31名が「赤レンガ倉庫」を購入する。
- 平成10年(1998) 「赤レンガ倉庫」など5件が国の登録有形文化財に登録される。
- 平成12年(2000) 全国の歴史的景観を持つ自治体及び関係者が、景観や町並み保全について、シンポジウム等を開催し、これからの町並み等の保全について研究する「全国町並みゼミ日南大会」が開催される。
- 平成13年(2001) 日南市漁業発展の礎であるマグロ漁船「チョロ船」を市が50年ぶりに復元・進水する。
- 平成16年(2004) NHK連続テレビ小説「わかば」飫肥が舞台になる。

## 主な取り組み

### 飫肥地区の街づくり(飫肥楽市楽座)

地元住民で組織されている飫肥楽市楽座は、「自分達が楽しくなければ、来た人も楽しくない」をモットーに、訪れる人を楽しませるため、飫肥城周辺での人力車の無料乗車体験、飫肥城大手門での野外コンサート、また、飫肥地区においての花火大会などを実施してきており、飫肥地区の魅力を発信できるようなイベントを開催。



人力車無料試乗

### 飫肥地区の街づくり(飫肥に灯りをともす会)

地元住民で組織されている飫肥に灯りをともす会は、観光客の目を楽しませる、環境保全を啓発することを目的に、廃油キャンドルづくりの体験講習会及び廃油キャンドル灯明の実施、ひな人形・下げ門等の展示、鯉のぼりの掲揚、蕎麦の種蒔・育成・収穫の体験等を実施し、街づくりの活性化を推進。



飫肥城キャンドル

### ボランティアによる観光ガイドの実施

飫肥の良さを知ってもらいたいとの思いから住民のボランティア団体が発足。飫肥を中心に観光案内を行うとともに、ガイド養成講座を実施し、ガイドボランティアを拡充。

案内人数は、平成17年約1万人で平成12年に比べ約3倍の人数を案内。

観光ガイド



### 泰平踊(郷土舞踊)の披露

泰平踊は、飫肥に元禄の初めより伝わる郷土舞踊で、本町組(亀組)、今町組(鶴組)の2つの保存会により保存・伝承。

観光客や地域住民の声に応え、ボランティアで泰平踊を披露。

泰平踊の披露



### 問い合わせ先

宮崎県日南市商工観光課

Tel : 0987 - 31 - 1134 <http://www.city-nichinan.jp/>

宮崎県日南市観光協会

Tel : 0987 - 31 - 0606 <http://www.kankou-nichinan.jp/>